

平成25年10月の「大阪森林便り」

住宅用木材が高値圏 — 柱・梁向けなど、15～25%高

駆け込み需要、需給締まる



住宅用木材の価格が軒並み高値で推移しています。木材住宅の柱や梁、下地などに使う製材品の取引価格は、1年前と比べ15～25%高くついています。

(2013年8月31日 日本経済新聞記事から抜粋)

太陽光パネル用木製フローター 御堂筋の壁面木質化 大阪府



林野庁の補助金を使った森林整備加速化・林業再生事業「太陽光パネル用フローター・建築物壁面への木枠・木製架台等開発」に関する打ち合わせ会が開かれました。

内容は、水面でも使用可能な木製フローターを開発して太陽光発電を行うこと。都市部のビルの壁面等に太陽光パネルを設置するための木枠・木製架台を開発する、というものです。

(2013年9月5日 東洋木材新聞から抜粋)

ひのき丸太、1年半ぶり高値 — 8月卸値



ひのき丸太の取引価格が1年半ぶりの高値をつけました。全国森林組合連合会がまとめた8月の桧丸太の国内卸価格は前月比6%上がりました。

(2013年9月19日 日本経済新聞記事から抜粋)

